

# 記入の手引き

## ■共通 基本プロフィール

- 記入年月日は、最初に記入した年月日を記入します。
- 訂正・加筆する場合は、訂正個所に一線を引き、訂正した年月日を記入します。

例 住所、  
横浜市中央区本牧町1丁目6-3  
横浜市中央区本牧原8(平成24, 5. 1)

- 緊急時の対応情報
  - ・ 通院先欄は、けが等での通院先を記入します。

例 名称 ○○病院 ○○小児科  
カルテ番号 ○○○○  
電話番号 ○○○-○○○○  
在宅医  
( )

- ・ 搬送先欄は、発作等で緊急を要し、救急車等での搬送先を記入します。

例 名称 ○○病院 神経内科  
カルテ番号 ○○○○  
電話番号 ○○○-○○○○

- 災害時の対応
  - ・ 避難中や避難場所で予測される状態欄は、情緒面、行動面、生活面などで予測される様子や配慮事項を記入します。

例 室温が高いと体調を崩すため、涼しい場所で過ごす方が良い。  
例 大勢の人が居る所や騒音が多いとパニックを起こすので、出来るだけ静かな場所が良い。

- 事故(物損)の対応
  - ・ 加入している保険の名称は、学校及び個人で加入している保険を全て記入します。
- 既往症
  - ・ 今までかかった主な病気、感染症、入院の状況欄では、インフルエンザ及び風邪は除外します。
- 生育歴
  - ・ 成長の様子欄は、母子手帳を参照し必要に応じてそのコピーを添付します。

## ■ 共通 医療や健康のプロフィール

- 健康情報
  - ・ 服薬は、抗けいれん剤、入眠剤、下剤など服薬している薬を全て記入します。
  - ・ 薬の名称と一日での回数、時間帯の欄は、次のように記入します。

例 セレニカ R          1 / 日 (朝食後)

- これまで受けた予防接種
  - ・ これまで受けた内容を具体的に記入します。

例 ポリオ、日本脳炎など

- 受けていない場合は「これまでなし」と記入します。

- 日常的に必要な医療的ケア
  - ・ 日常的に対応している内容に○をつけます。○印をつけた項目で夜間など一時的に必要な場合は、一時的な状況を記入します。

例 人工呼吸器(夜間のみ)

## ■共通 就学前の療育・通学情報

- 就学前の療育については、療育センター、保育園、幼稚園等に通っている場合は具体的に記入します。

例

通っていた、通っている場所・学校	通っていた、通っている期間
○○保育園	平成18年4月～平成20年3月
○○地域療育センター	平成19年4月～平成20年3月

## ■日常、コミュニケーション、特性

各項目ともに該当する項目に○印をつけます。

- 全介助の項目に○印をつけた場合で、補足説明があれば余白部分に記入します。

例 洗面等の ③ うがい ブクブクが難しく飲む  
身だしなみ 全介助 ・一部介助(介助する内容 ) ・自立

## ■重日常、重コミュニケーション、重特性

- 各項目ともに該当する項目に○印をつけます。また、○印をつけた項目で、補足説明がある場合は余白の部分に記入します。

例 日常生活 食事 ④ 使用する用具 柄の部分が太い物なら何でもよい  
・自助具スプーン、フォーク